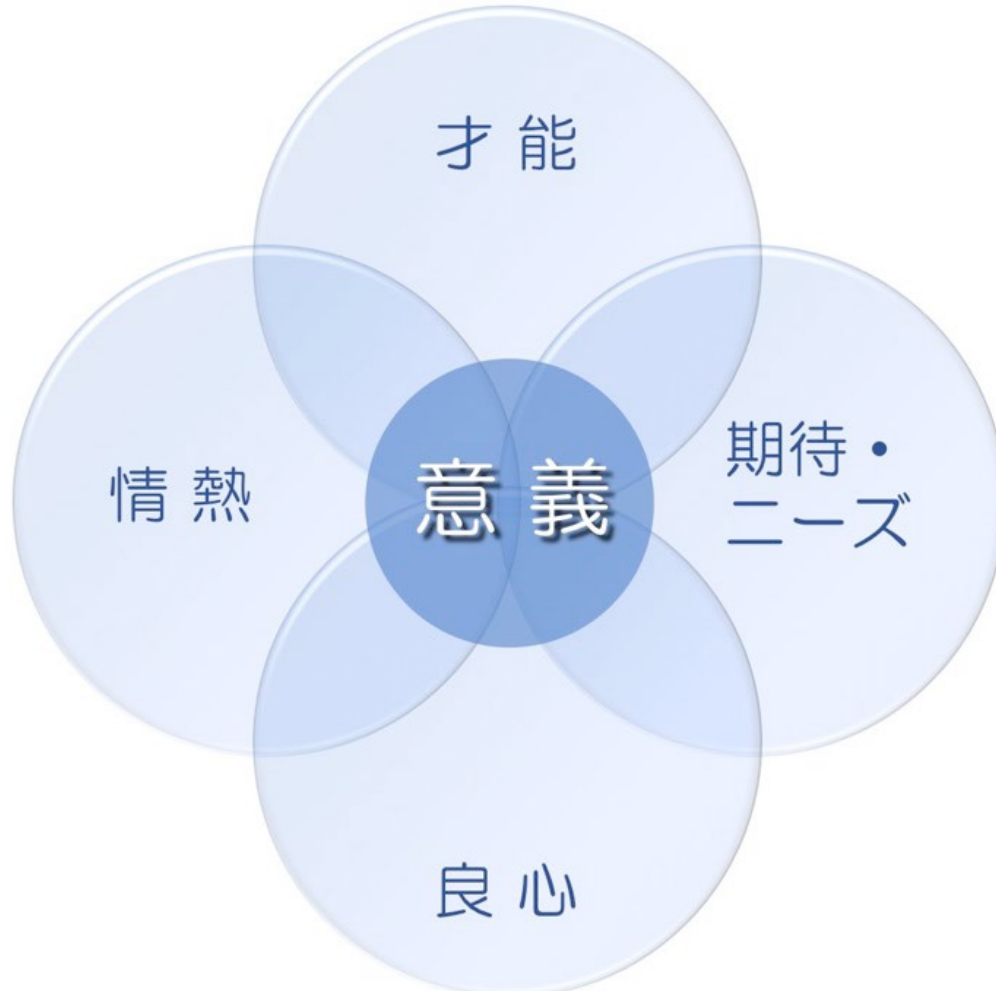


仕事の目的・意義に明確になると、仕事に対してもやりがいや目的意識が生じます。取り組み姿勢が変わり、定着率を高めることに繋がります。



左の図は「仕事の目的や意義」がどのように生まれるのかを示した図です。日本ではCan、Must、Willという図もよく用いられますが、近しいイメージで考えると捉えやすいでしょう。

◆期待・ニーズ

= 周囲が、自分に対して
なにを期待して、求めているか？

◆才能

= 成果を出すことに繋がる
自分の強みや能力はなにか？

◆情熱

= 一生懸命になれるものは何か？

◆良心

= 自分が曲げたくない、
大切にしたい価値観はなにか？

新人や若手社員に、以下の表を使いながら質問していくことで、仕事の意義や目的を見出してもらう面談を実行できます。

項目	内容
期待・ ニーズ	(質問) 仕事を通して誰にどのように喜んでもらいたいのか？誰の役に立ちたいと考えているのか？
才能	1. 考えたことがない場合、いきなり答えは出てこないかも知れません。しかし、質問されることで、無意識に考えるようになります。答えが出てこなければ、また次の機会に質問しましょう。 2. シートを渡して書いてもらうのではなく、新人や若手の場合には、面談の機会に質問して、相手の答えをこちらが深掘りしていくことで、より納得感のある回答を引き出すことができるでしょう。
熱意	
良心	

新人や若手社員に、以下の表を使いながら質問していくことで、仕事の意義や目的を見出してもらう面談を実行できます。

→ ご相談はこちらから ←

項目	内容
期待・ニーズ	(質問) 仕事を通して誰にどのように喜んでもらいたいのか？誰の役に立ちたいと考えているのか？
才能	(質問) 成果を出すために活かせる自分の強みは何か？仕事を通して身につけたいことは何か？
熱意	(質問) 仕事において、一生懸命になれることはどのようなことか？何がそれほど魅力なのか？
良心	(質問) 仕事をする上で、自分が曲げたくないと思う大切なポイントは何か？